

2020年7月3日
ホテルロイヤルクラシック大阪

【NEWS RELEASE】

ホテルロイヤルクラシック大阪
開業後初となるアート作品の入替えを実施

HOTEL&MUSEUM がコンセプトのホテル

ホテルロイヤルクラシック大阪（大阪府中央区難波 4-3-3、総支配人 宇佐美勝也）は、関西初のホテル&ミュージアムとして昨年 2019 年 12 月 1 日開業いたしました。建物は世界的建築家である隈 研吾氏が、旧「大阪・新歌舞伎座」（設計：村野 藤吾氏）の意匠を継承、御堂筋沿いに唐破風（からはふ）屋根を復元した佇まいが特徴となっています。ホテル館内には美術評論家 伊東順二氏と東京・銀座の画廊ホワイトストーンギャラリーがアートを監修、著名人から学生作品まで幅広い内容で 100 点を超える現代アートを展示しています。これらのアート作品は定期的に入替えを予定しており、再訪頂いた際にも新たな作品をお楽しみいただけるという趣向となっています。

この度、開業後初となるアート作品の入替を行い、新たに 30 点の作品がアートラインナップに加わりました。詳細につきましては下記をご参照ください。

<新作アート作品について>

水都大阪でお馴染みラバーダックの作者フロレンティン・ホフマン氏による“動物シリーズ”が登場。

今にも動き出しそうな立体アートが館内各所に展示され、個性的且つユーモア溢れる空間へと変貌いたしました。



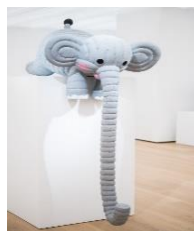
1 F エントランス
「Lookout Rabbit」



5 F 宴会場
「Hippopo Thames」



11 F エレベーターホール
「Steelman」



11 F ホワイエ
「Bubblecoat Elephant II」



フロレンティン・ホフマン氏

1977 年生まれ。オランダ出身アーティスト。ロッテルダムを拠点に自身が子供の頃から親しんだぬいぐるみ等をイメージーションした作品を公共空間に巨大造形物として展示する活動を繰り返している。

また、日本を代表する現代美術家 村上 隆氏による“お花シリーズ”の「祈り」や、画家・絵本作家として国内外で高い評価を得た元永 定正氏の、絵本作家らしい和やかな題名作品等、さまざまな分野の作家達、どれも見どころが溢れております。ぜひ一度世界的に有名なアートの数々を間近でお楽しみください。



1F エントランス
村上 隆氏
「祈り」

(エディションポスター-171/300)

©2018 Takashi Murakami/Kaikai Kiki Co., Ltd. All Rights



2F レストラン ユラユラ内
元永 定正氏
「だんぼうのなかにおじじみっつ」



2F レストラン ユラユラ内
元永 定正氏
「しろいかたちにあかかたち」

<入替えアート作品について>

草間彌生さん「Pumpkin」、舟越桂氏「冬の先触れ」を含む 5 点の作品の入替えがされ、新たな作品が加わりました。



【ホテルロイヤルクラシック大阪概要】

ホテル名 ホテルロイヤルクラシック大阪
住所 大阪府中央区難波 4-3-3
客室数 150 室
開業日 2019 年 12 月 1 日
特徴 大阪・新歌舞伎座跡地に、「HOTEL & MUSEUM」をコンセプトに、日本を代表する建築家 隈研吾氏のデザインにより誕生したシティホテル。ホテル内には、客室の他、5 店のレストラン&バー、12 の宴会場・会議室を有します。
また、特徴としては 100 点を超すアート作品がホテル内に展示され、身近に芸術をお楽しみいただくことができます。さらに新歌舞伎座に用いられた唐破風（からはふ）の屋根を低層部に復元。大阪ミナミのランドマークとしての外観も継承しています。

■ お客様のお問合せ先

ホテルロイヤルクラシック大阪 宿泊課

TEL. (06) 6633-0030 (ホテル代表)

E-mail: room@hotel-royalclassic.jp

■ 本件に関する取材のお問合せ先

ホテルロイヤルクラシック大阪 広報企画室

広報担当/村上 恭子・寺田 健史

TEL. (06) 6633-0030 (ホテル代表)

Email: kyoko.murakami@hotel-royalclassic.jp
takeshi.terada@hotel-royalclassic.jp